

# 法人ニュース くまはら

法人会は「健全な経営・正しい納税・社会に貢献」をテーマに活動する経営者の団体です

2018.5月号  
法人会広報



Photo: 三和電設株式会社

## 特集「税に関する絵はがきコンクール」

●企業リレー ●活動レポート 平成30年1月～3月

めざします。「みんなの法人会」

公益社団法人 栗原法人会 URL : <http://www.kuri-ho.com>

vol.110

# 第10回

# 税に関する絵はがきコンクール

法人会では、小学生への租税教育活動として「租税教室」並びに「税に関する絵はがきコンクール」を実施し、次世代を担う子ども達に「租税」の意義・役割などについて考える機会を作り、「税」に関心を持ってもらう事を目的に活動しております。

今回で第10回となる「税に関する絵はがきコンクール」には栗原市内小学6年生416名の児童よりご応募頂きました。ご応募頂いた416作品は平成30年1月18日に栗原市民の投票による審査を行い、優秀作品が選考されました。この活動は継続し、多くの皆さまにもっと「税」に関心を持ってもらえるよう努めていく所存ですので、今後もしよろしくお願ひ申し上げます。

市民賞

吉田 迪夏さん

志波姫小学校



法人会 会長賞

原田 成美さん

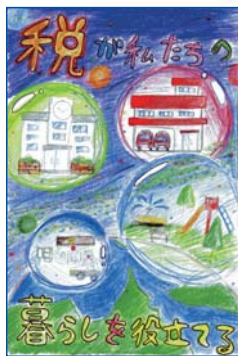
金成小学校



築館税務署 署長賞

菅原 未涼さん

若柳小学校



法人会 副会長賞

菅原 琉菜さん

栗駒小学校



法人会 税制委員長賞

高橋 七星さん

築館小学校



法人会 青年部会 部会長賞

千田 仁南さん

金成小学校



法人会 女性部会 部会長賞

佐藤 聖恋さん

若柳小学校



法人会 青年部会 副部会長賞

佐藤 柊那さん

金成小学校



法人会 女性部会 副部会長賞

山田 惇人さん

若柳小学校



特別賞

佐々木 京音さん

鷺沢小学校



小学校校名	応募数
小学校校名	416
志波姫小学校	45
金成小学校	49
鷺沢小学校	15
瀬峰小学校	22
一迫小学校	54
栗駒南小学校	30
栗駒小学校	32
若柳小学校	78
築館小学校	91
合計	416

## 応募数



# 平成31年(2019年)10月1日から 消費税の軽減税率制度が実施されます

平成31年(2019年)10月1日から、消費税及び地方消費税の税率が8%から10%に引き上げられると同時に、消費税の軽減税率制度が実施されます。

## 軽減税率(8%)の対象品目

### 飲食料品

飲食料品とは、食品表示法に規定する食品(酒類を除きます。)をいい、一定の一体資産を含みます。外食やケータリング等は、軽減税率の対象品目には含まれません。

### 新聞

新聞とは、一定の題号を用い、政治、経済、社会、文化等に関する一般社会的事実を掲載する週2回以上発行されるもので、定期購読契約に基づくものです。

## 軽減税率の対象となる飲食料品の範囲

軽減税率  
8%

標準税率  
10%



※一定の一体資産は、飲食料品に含まれます。

## 全ての事業者

### 飲食料品の売上げ・仕入れの両方がある課税事業者の方

売上げや仕入れについて、取引を税率ごとに分けて帳簿等に記帳(区分経理※)を行うことや、軽減税率の対象品目である旨及び税率の異なるごとに合計した税込金額を記載した請求書等(区分記載請求書等※)を交付する必要があります。

※区分経理及び区分記載請求書等の詳しい内容や記載例については、下部の国税庁HP内特設サイトに掲載されているQ&A(制度概要編)をご覧ください。

### 上掲以外の課税事業者の方

軽減税率対象品目の仕入れ(経費)がある場合、取引を税率ごとに区分して経理を行う等の対応が必要となります。

●例えば…

**交際費** 取引先に対する贈答用の飲食料品(酒類を除く)を購入する場合。

**会議費** 会議の際に飲食する弁当やお茶、お茶菓子等を購入する場合。

**新聞図書費** 業界新聞等を定期購読する際の購読費用。※科目名は一例です。



### 免税事業者の方

課税事業者と取引を行う場合、区分記載請求書等の交付を求められる場合があります。

### 軽減税率制度に関するご相談

消費税軽減税率電話相談センター(軽減コールセンター)で受け付けております。  
専用ダイヤル 0570-030-456 受付時間 9:00~17:00(土日祝除く)

### 軽減税率制度についての詳しい情報

国税庁ホームページ(www.nta.go.jp)内の特設サイト「消費税の軽減税率制度について」をご覧ください。



QRコードから  
国税庁ホームページへ



消費税軽減税率制度

国税庁ホームページの  
下段のバナーをクリック



# 栗原法人会の活動レポート 平成30年1月から3月

1/18  
Thu

## 「新春講演会並びに賀詞交歓会」

場 所：栗原市築館「ホテルグランドプラザ浦島」  
 演 題：「激動する世界情勢と日本の進路」  
 講 師：東京新聞・中日新聞論説委員、ジャーナリスト  
 長谷川 幸洋氏  
 参加者数 講演会：220名(うち一般62名)  
 賀詞交歓会：133名(うち一般11名)

今年の新春講演会は、東京新聞・中日新聞の論説委員の傍ら、TOKYOMX TV「ニュース女子」の司会や、読売テレビ「そこまで言って委員会NP」にご出演など、多方面でご活躍中の長谷川幸洋さんを講師にお招きし開催しました。話題は安倍政権についての持論を語ったり、今年9月の総裁選に触れ「自分の言葉で話すことが大切」として、何人かの候補者をあげたりと、歯切れよく語り最後まで聴講者を惹きつけていました。



2/2  
Fri

## 「女性部会新春懇談会」

場 所：栗原市栗駒「金龍」  
 演 題：「健康経営について」  
 講 師：大同生命保険(株)古川営業所 所長  
 中村 文昭氏  
 参加者数：25名

今年、講師に大同生命保険(株)古川営業所所長の中村文昭氏をお招きし、企業にとって「人財」である従業員が安心して元気に働ける職場づくりについて分かりやすく解説して頂きました。その後は部会員による、荻野目洋子さんの名曲「ダンシング・ヒーロー」に合わせたダンスで盛り上がりました。



2/26  
Mon

## 「経営セミナー」

場 所：栗原市築館「市民活動支援センター」  
 講 師：小野税務会計事務所 所長  
 小野 恵氏  
 参加者数：21名

今回のセミナーでは、実務経験豊富な講師をお招きし、経理担当者が求められる能力について、経営分析の基本や知っておきたい税金知識などを丁寧に分かりやすく解説していただきました。



1/18  
Thu

## 「税に関する絵はがきコンクール」

場 所：栗原市築館  
 「ホテルグランドプラザ浦島」  
 投票数：313票



栗原市内の小学校6年生を対象とし、毎年行われる絵はがきコンクール。今年度は応募数416通の絵はがきが展示され、多くの一般の方々にご投票して頂きました。

3/23  
Fri

## 「経理セミナー」

場 所：栗原市築館「市民活動支援センター」  
 演 題：「社長！会社が儲からないのは、幹部を作らないからではないですか？」  
 講 師：(株)リーダーラボ 代表取締役  
 大野 敬浩氏  
 参加者数：19名(うち一般1名)

今回のセミナーでは、会社を理想の姿にするための幹部候補の選定基準、幹部に必要な能力とその育成方法、育成における社長の役割などについて解説して頂きました。受講者は現状を打破しようと熱心に聞き入っていました。



## お知らせ

● 平成30年度定時総会のご案内  
 ● 日時 平成30年5月30日(水)午後4時  
 ● 場所 栗原市若柳「はさま会館」

※平成27年10月1日より、事務所移転しました。  
 新住所：宮城県栗原市築館伊豆三丁目1番10号  
 栗原コスモビル2階(旧築館税務署)

## 企業リレー

【毎月表紙を飾っていたたくのは各企業の社員さんです】



当社は、初代が昭和25年9月1日に電気器具販売店として創業、昭和38年に電気工業へ展開、昭和54年10月株式会社化して現在の社名に至る67年間にわたり、当地区において外線を主とした電気工事業を通じて東北電力様をはじめ、お客様、地域の皆様、ステークホルダーの信頼にお応えしてきました。

この度、新たな代表に代り、お客様の求めに対し、誠実で確実な業務に努めるとともに、微力ながら、地域経済や社会活動に欠かれない電気配電事業の一翼を担ってゆくことを、会社及び社員一同決意しました。

安全・安心・快適な社会づくりを通じ、持続可能な地域の実現に貢献し、お客様や地域の皆様から増々の信頼を得られる企業を目指してまいります。

我社の具体的な事業は、電力送電のための外線工事と内線電気工事、それらに関連する業務です。電気は、人間の体に例えれば、骨格を成す各臓器や末端機能へのエネルギー血液であり、活動に欠かすことの出来ない重要な因子で、全ての活動の源です。

新年度を迎え、代表として、未来に向けた新たな会社の体制を整えました。私は我国建設業界のリーダーカンパニーの技術者として45年間にわたり、国内各地(海

外含め)でプロジェクトに関わってきました。そこで得られた経験と大学院で学んだ技術中心のマネジメント手法とを、会社の今後に活かして参ります。

幸い、当社は20、30、40、50代に均整のとれた電気技術者を擁して参ります。企業には、住む人の雇用と地域の存続とを守り、活性化の責任があります。そのためにも、若年層が安心してゆとりを持ち、地域に愛着心と家族を築いてゆくことを支援する企業責任があります。企業倫理を確立し、CSRを実践して、会社に誇りを持つて従事する環境を整えるのは、企業の責務でもあります。

当社は、新年度の方針として、その理念を総合的に捉え、社内規定に改めました。同時に、中小企業には、独自の技術と優れた技能と精神を持った人材の育成が、大企業以上に必要と思われまふ。そのためにも、積極的な人的資源の活用、研修会への積極的な参加、教育に努め、独自の技術の確立に努め地域に貢献してゆきます。

その事が、お客様に対する信頼と、求められることへのこたえに繋がります。その証として、新たな社是を設定しました。

社是

「よりはやく  
 より正確で  
 より安全に」

FAST  
 PERFECT &  
 SAFETY

三和電設株式会社 代表取締役  
 佐藤 豪